

2026年4月28日

各 位

SBI損害保険株式会社

SBI損保、khb東日本放送と子ども向け森づくりイベントを実施  
～環境を守り、豊かな自然を未来に手渡すことを目指して～

SBI損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小野尚、以下「SBI損保」）は、株式会社東日本放送（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：藤ノ木正哉、以下「東日本放送」）と協力し、4月25日（土）に宮城県有林「ぐりりの森」（宮城県利府町）で「ぐりりの森あそび」（以下「本イベント」）を開催いたしました。

当日は地元の親子50名を招待し、森林の健全な育成と自然環境への理解を深めることを目的に、森林整備活動やネイチャークラフト体験などを実施しました。また、SBI損保の社員とその家族の合計21名も活動に参加し、環境保護活動の大切さや災害に強い森づくりの重要性についての認識を深めました。



本イベントは、東日本放送が地域社会や環境の課題解決に向けて1990年から行っている「khbグリーンキャンペーン」の一環として、「子どもたちが森の中で自然と触れ合える場をつくりたい」と考え、2010年に開始したイベントです。SBI損保は「khbグリーンキャンペーン」の活動趣旨に賛同するとともに、損害保険会社として、近年の豪雨災害の頻発等を踏まえ社員が災害に強い森づくりの重要性を学び、環境意識を高める機会を設けることを目的に、今年度からイベント開催に協力しています。

本イベントでは、特定NPO法人 宮城県森林インストラクター協会（事務局：宮城県宮城郡、会長：渡邊淳）の協力のもと、子どもたちに自然の大切さや魅力を実感してもらい、環境問題への関心を育むきっかけにもらえるよう、自然観察や間伐材を使ったネイチャークラフト体験を行いました。さらに参加者には、環境配慮の実践と意識定着を目指して制作したオリジナルエコバッグと、自然をより身近に感じてほしいという思いから選定した小学生向けの科学学習まんがを配布しました。

また、SBI損保の全国の社員およびその家族合計21名が、遊歩道づくりや竹林整備、植樹などの活動への参加や、森林インストラクターとの交流などを通じて、地域環境保護活動の意義や関係者の努力に関する理解を深めました。



SBI損保は今後も、本業の損害保険事業を通じた社会課題の解決に取り組むとともに、環境問題に対してより直接的に貢献するための活動に従事していくことで、持続可能な社会の実現に向けて責任ある役割を果たしてまいります。

以上

## ◆SBI損保について

SBI損保は総合的な保険事業を展開するSBIインシュアランスグループの一員で、「新しい時代に、新しい保険を」という企業理念のもと、最先端の保険商品と最高水準のサービスを提供することで、お客さまに「安心と安全」をお届けしています。テクノロジーの力で新たな価値を創造し、SBIグループ各社のシナジーを発揮することでさらなる飛躍に向けチャレンジし続けます。

### 【 会社概要 】

商号	SBI損害保険株式会社
本社所在地	東京都港区六本木 1-6-1
設立	2006年6月1日
資本金	110億円
事業内容	損害保険業
URL	<a href="https://www.sbisonpo.co.jp/">https://www.sbisonpo.co.jp/</a>

## ◆SBIインシュアランスグループについて

SBIインシュアランスグループは、日本のインターネット金融のパイオニアであるSBIグループの保険事業を担う企業グループです。保険持株会社であるSBIインシュアランスグループ株式会社（東証グロース市場上場）のもと、SBI損保を含む事業会社8社が一体となって総合的な保険事業を展開しています。

「顧客中心主義」の徹底という基本方針のもと、保険分野におけるさまざまな付加価値を創造し、さらなる顧客基盤の拡大を続けることで企業価値の向上に努めます。

<本件に関するお問い合わせ先>

SBI損害保険株式会社 広報・サステナビリティ推進室

TEL：03-6850-7856

E-mail：[sbisonpo\\_pr@sbisonpo.co.jp](mailto:sbisonpo_pr@sbisonpo.co.jp)